



新校は居心地の良い場所になってほしい

新しい学校や市の発展に興味を持っていたので、前向きな気持ちで取り組みました。

特に、他校の人との交流や大人の意見を聞いたのは、とても良い経験となりました。小学生の素直な意見を聞いて、柔軟で楽しい発想をしていたので勉強になりましたし、大人の意見では、地域全体を捉える深い視点に気付くこともできました。

私たちのグループでは、「家のようにリラックスできる学校」を提案しました。コンセプトを「家」とし、家のようにリラックスできる空間や他学年との交流空間を学校に作りたいと発表しました。新しい学校には、誰もが「行きたい」と思える場所になってほしいですからね。

Bブロック新校開校に向けたスケジュール

基本構想(案)では、令和12年度に開校を目指すBブロック新校の設置場所を「教育文化センター『みらい』南側」としています。

これに基づき、今後は、用地取得に向けた取り組みの他、「基本設計」の作成に着手します。その後、令和9年度以降は「実施設計」と「建設工事」に取り掛かります。

また、校名、校歌、校章、通学方法、制服・ジャージなど、新校開校の際に定める事項については、令和9年度に設置する開校準備委員会において保護者などの学校関係者と共に検討していきます。

	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12
基本設計	■				
実施設計 建設工事			■	■	■
開校準備 委員会				■	■

スケジュールは、今後の動向などによって変更となることもあります。

Bブロック新校の基本構想に関する説明会を開催します

今後、基本構想に関する説明会を実施します。詳細については、市ホームページをご覧ください。



市民意見募集を実施しています

4月17日(金)まで、Bブロック新校の基本構想に対する市民意見募集(パブリックコメント)を実施しています。詳しくは、21ページをご覧ください。



DAY 3

令和8年2月11日 @商工センター 401 研修室



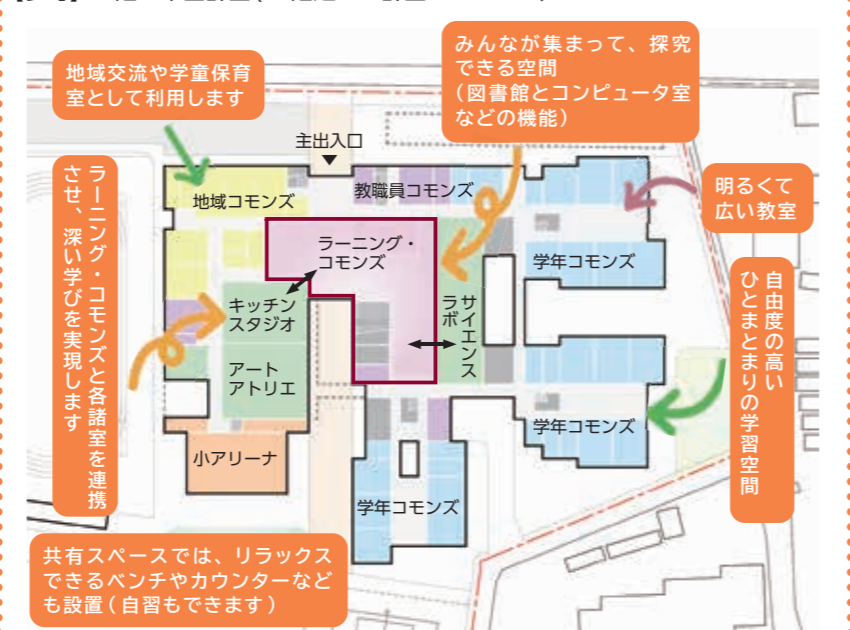
最終回となったこの日は、「みんなが考えたイメージを発表しよう」がテーマ。子どもグループ、大人グループが一堂に会し、お互いに新しい学校への思いを発表し合い、共有しました。全体的な傾向として、学校の中心にみんなが集い学習できる空間を配置し、その周りに学びを深めていくことができる諸室を置くといった提案が多く出ました。

各班の発表を聞き、「いいねシール」を貼って評価する参加者

学校建築の第一人者で東洋大学名誉教授の長澤悟先生による講演

※ 具体的な校舎の形や諸室の配置については、設計時に検討します。

【参考】1階の平面計画(3階建てを計画しています)



ワークショップの意見も踏まえて、皆さんと一緒にこれからも学校づくりに取り組んでいきます。

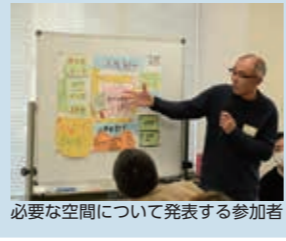


新校への思いをカタチに。

「行田市義務教育学校設置に向けた再編計画」に基づき、忍・行田・埼玉・太田中学校区を通学区域とする義務教育学校(Bブロック新校)を令和12年度に開校することを目指しています。ここでは、Bブロック新校の設計や工事を進める上での基本的な考え方や指針を示す「基本構想」の検討に当たって開催したワークショップの様子をお伝えします。

DAY 2

令和8年1月12日 @産業文化会館2AB会議室



第2回は「新しい学校への思いを形にしてみよう」というテーマに沿って、これからの学校に必要な教室、スペース、機能などについて考えました。参加者は、メンバーと協力して色画用紙を自由に切り貼りし、マーカーなどで絵や図を描くなどして、それぞれのイメージを模造紙に表現していました。

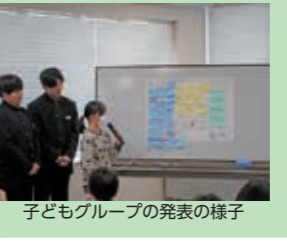
自分たちがイメージした空間を自由に切り出す様子

必要な空間について発表する参加者



DAY 1

令和7年12月21日 @産業文化会館2AB会議室



このワークショップには、Bブロック新校の通学区域の児童生徒、保護者、地域の代表者らが参加。この日は、本市の教育政策アドバイザーの細田眞由美さんによる講演後、「ワークワフが止まらない学校」、「学校を設置する上で大切にしたいこと」をテーマに、子どもグループ、大人グループそれぞれが「これから学んでみたい(学んでほしい)こと」や「新しい学校にあってほしいなと思う部屋や場所」などについて、意見を出し合い、考えをまとめていきました。

細田眞由美さんによる講演

子どもグループの発表の様子

参加者のアイデア

これからの学校に必要な教室、スペースおよび機能などについて、ワークショップの参加者からたくさん意見をいただきました。ここでは、その一部を紹介します。

大人グループ

- 自分の興味・やりたいことを発見・追究できる学校
- 本物を見抜く力を養える学校
- 地域社会へ開かれた学校
- 成長し続ける学校

- ☁ 図書室を中心とした交流空間を設けたい!
- ☁ 地域利用できるコミュニティスペースを設置したい!
- ☁ 防災機能を備えた施設整備が必要



◀大人グループの作品  
学校の中心に図書館を配置して、理科室や調理室など、実験や体験を通して学びを深められる空間を提案

子どもグループ

- 自分の好きなことが自由に学べる学校
- 調べられる場所があって、そこから探究的な学びにつなげられる学校
- 家みたいに快適に過ごせる学校

- ☁ リラックスできる空間や相談室の設置など、安心して楽しく過ごせる学校がいい!
- ☁ 図書館を中心に自習室やパソコン室を配置して、主体的に学びを深められる環境にしたい!



◀子どもグループの作品  
学校の中心に図書館を配置して、その周りにパソコン室やリラックスできる空間を提案